

寒暖は一進一退。春は近いが、来週の頭には寒さが戻る・・・と

「西成特区構想」は、春風か はたまた 北風か・・・

2月21日5時

日付	21火	22水	23木	24金	25土	26日	27月	
大阪府 府県天気予報へ	晴のち曇	晴時々曇	曇時々雨	曇	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	
降水確率(%)	-/10/20/30	20/0/10/20	80	40	30	30	30	
信頼度	/	/	B	C	B	B	A	
大阪	最高(°C)	10	14	15 (13~17)	11 (9~13)	10 (9~13)	8 (6~10)	7 (5~9)
	最低(°C)	/	4	7 (5~9)	6 (4~8)	4 (2~5)	3 (2~5)	2 (1~4)
平年値	降水量の合計		最高最低気温					
大阪	平年並 10 - 25mm		最低気温		最高気温			
			3.5 °C		10.9 °C			

近畿地方週間天気予報

平成24年2月20日16時32分 大阪管区气象台発表

予報期間 2月21日から2月27日まで

向こう一週間の近畿地方は、気圧の谷や寒気の影響により雲が広がりやすく、北部を中心に雨や雪の降るところがあるでしょう。

最高気温は、期間の前半は、平年並か平年より高い見込みです。期間の後半は、平年並か平年より低く、かなり低いところがあるでしょう。

最低気温は、期間の中頃までは、平年並か平年より高く、かなり高いところがある見込みです。期間の終わりは、平年並か平年より低いでしょう。

降水量は、平年並か平年より多い見込みです。

若い人は次の時代を見る！

先の知れた私たちがだつて・・・

気象台の「週間予報」によれば、しばらくは暖かい日が続くが、来週月曜日あたりに再び、寒くなるそうです。最高気温・最低気温の欄の( )は、予想の巾を示しています。

季節の寒さだけでなく、特掃の就労日数も少なくなることは確実で、センター周辺に、なにやら、

寒々とした空気が漂っているような気がします。

話は変わりますが、橋下市長は、「西成区をえこひいき

して、活性化する」といっています。西成区は、大阪沈滞の象徴、大阪全体のイメージアップのためには、西成区を変

えなければならぬ、ということのようです。

橋下市長は、次世代の育成に熱心なようです。子どもを

安心して産むことができ、育てられる社会は、誰にとつても望ましいと、私には思われます。

西成についていえば、子育て世代を誘導するための優遇策が実施されるようです。今後は、子育て世代を西成区に誘導する前提として、結核の罹患率を下げなければならないし、ワンルームマンションよりましな居住環境も整備しなければならぬ、道路・公園も整備しなければならぬ・・・といった「課題」への対策が、論議され、具体化されることになると思われます。

「それが、どうした。ワシらとどう関係がある？」

そう、結核についていえば、特掃登録している人や臨泊を利用している人は、検診を受ける機会が多く、「あいりん」でいえば、生活保護を受けて簡宿転業マンションに住んでい

る人の対策が、課題としては大きいように思えます。

では、「関係はない」と考えるのが「正解」かというところ、

そうはならないように思えます。

「公園デビュー」という言葉を知っているでしょうか？

ベビーカーに子どもを乗せて、近くの公園に散歩に行き、近

くの母親たちと知り合いになることを「公園デビュー」と

いうそうです。それを身近に想像して、西成公園や三角公

園、炊き出し公園、花園公園での、「公園デビュー」を思い

描いて下さい。

三角公園や四角公園の炊き出しの中に、ベビーカーやら

若いお母さんやらが10人20人と入ってきて談笑する、そ

の横で、炊き出しを食べる。それこそが共生社会だ、とエ

ッにいる人も中にはいるかも知れませんが、私は、双方に

とって気まずいことだろうと想像します。

「あいりん地域」を「西成特区」の中の「あいりん特区」

にして、この中だけは野宿・行路病死オツケの「解放区」

にするという提案も出てくるかも知れませんが。

私は、そんな提案、大反対です。30年、40年先の生存は

望めませんが、10年先ぐらいは望んでもバチはあたらな

と思われず。様々な考え、思いを大事にしなが、生活形態だけは、生活保護活用で転換を！

## 市更相は釜ヶ崎（あいりん地域）の福祉相談窓口です。

夜間宿所利用・炊き出し利用、センター周辺や公園での野宿・仮小屋生活から、アパート生活へ！

市立更生相談所（市更相）は、釜ヶ崎（あいりん地域）内の簡宿利用者、夜間宿所利用者、そして、地区内で野宿する人を担当する福祉の相談窓口です。

役所は管轄（縄張り）にこだわりますから、市更相の窓口で「天王寺公園で寝ていた」というと、「天王寺区役所で相談して下さい」といわれます。「鶴見橋商店街で寝ていた」というと、「西成区役所へ行って下さい」といわれます。

この点、相談に行く前に、しっかり確認しておいて下さい。

最低でも、相談に行く前の晩は、夜間宿所かセンター周辺あるいは山王・太子など市更相周辺で寝泊まりしていたことが必要です。地区内の簡宿に止まっている人が、わざわざ野宿していく必要はありません。

### 1) 医療相談

体の調子の悪い人は、医者を紹介してもらえます。大概は医療センターです。

### 2) 施設相談

2～3日、三食風呂付きで体の調子を整えたい人は、三徳寮の生活ケアセンターの利用を相談してみてください。

2～3日でなく、長期に施設に入って、体力の回復や過度の飲酒やギャンブル依存などの悪い生活習慣を改善したい人は、長期の寮（生活保護施設）への入所を相談しましょう。生活保護の中の施設保護です。

### 3) 居宅確保相談

住居のない人が、アパートやマンションを借りて、生活保護の中の居宅保護を申請することができます。この場合は、医療相談でも施設の相談でもなく、居宅保護の相談であることをはっきり、職員に伝える必要があります。